

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社モラル向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社モラル(代表取締役 光安 秀雄、本社:千葉県鎌ケ谷市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社モラルは、化粧品のOEMと原料の生成を請け負う製造業者です。多様な製造設備を擁し、小ロットからの生産も可能であり、企画・開発から充填・包装に至るまで顧客の様々なニーズに対応しています。長年にわたって防腐剤を添加しない製品づくりにも取り組んでおり、安心安全で高品質な化粧品・原料の供給先として取引先からの信頼が厚く、良質な製品の提供を通じて、人々の豊かな暮らしの実現に貢献しています。また、環境負荷の軽減に向けて、照明のLED化や節電意識の醸成を進めているほか、週休3日制の導入などの働き方改革にも取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社モラル	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2023年度 <sup>※2</sup> 比▲24.3% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年1月~2023年12月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績33.843(t-CO2/億円)

以上